



表紙：今月号の特集掲載関連にて作成。アコヤ貝写真は(株)御木本真珠島提供

化学と工業 12

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.60-12 December 2007

C O N T E N T S



クリスマスの物語

- 1145 **巻頭言** 研究の駆動力
櫻井英樹
- 1149 **論説** 時代感覚を磨き、自らの道を進もう
中村栄一
- 1151 **OVERVIEW** 第三のフラットパネルディスプレイ
動き出した有機ELテレビ

特集

1156 まだまだ地方名産品の化学

本特集は、昨年、一昨年に続く「地方名産品の化学」の第3弾である。日本各地のさまざまな名産品について何らかの化学の言葉をまじえながらエッセー風を書いて頂いたものである。今回は北海道のイカ墨、東京の椿油、三重の真珠、香川の讃岐うどんを取り上げた。農産物、水産物中心の特集となったが、初冬の夜にコタツで暖を取りながら日本を賑わせる地方問題を化学の目で見直すのに良い題材と思う。地方の会員各位からのさらなるご要望を期待している。

- 1 イカ墨の高度産業利用
——未利用生物資源からのファインケミカル創造
上野孝
- 2 ツバキ油——受けつがれる自然の恵み
鈴木敏江
- 3 真珠の素顔と美しさ
和田浩爾
- 4 讃岐うどん—その美味しさ
三木英三

- 1171 **私の自慢** 蛋白質内部空間を反応場として
どこまで設計・利用できるか？
——有機金属酵素の創成を目指して
渡辺芳人



(上)高分子系有機EL材料(住友化学提供)と(下)フレキシブルテレビ試作品(ソニー提供)

1174	企業だより 環境浄化事業への取り組み—電気修復法による土壌汚染対策— 株式会社島津製作所
1176	ATP トピックス ガスバリア性、耐擦傷性を有する有機・無機ハイブリッドコート材料の開発 西浦克典
1178	支部だより グローバル COE プログラム「触媒が先導する物質科学イノベーション」における 教育改革プログラム 北海道支部 1,000人が参加した第1回関東支部大会 関東支部 ガラス工作室における技術支援 東海支部 「情報の信頼性」について思うこと 近畿支部
1182	世界の化学会 フィリピン化学連盟
1183	CCI サロン この人、紹介 気まぐれ読書ノート
1185	アンケート結果のまとめ
1194	会員から
1186	編集後記
<hr/>	
1187	会告 (次号予告)
1188	お知らせ 行事一覧 講演会・講習会 研究発表会——発表募集 研究発表会——プログラム
<hr/>	
1204	掲示板
1206	求人・求職
1211	年間索引
次頁	広告索引

平成 19 年度化工誌編集委員会

委員長：植村 榮 理事：府川伊三郎

委員：青木 純 / 大山俊幸 / 原田和雄 / 俣野善博 / 信田直美 / 高谷 光 / 廣田憲之 / 宮崎あかね / 西村 淳

幹事委員：桐村光太郎 / 中村 聡 / 藤岡 洋 / 山内 薫 / 佐々木万治

デザイン (株)マツダオフィス